

2020年1月24日作成

Ver.1.02

公開しなければいけない臨床研究

臨床研究の情報公開について

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療データをまとめたり、当院に保管してある試料（血液検体や病理標本等）を用いたりして行います。このような研究は、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

利用する情報や検体からは、お名前、住所など、直接特定できる個人情報削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

この研究に関して、研究計画や関係する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

☒【個人を特定できる場合】

ご自身またはご家族等が、過去の診療データや保管している試料を研究に使用してほしくないと思われる場合や研究不参加を申し出られた場合は以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。その際はこの研究で得たあなたの試料・情報等は全て廃棄いたします。いずれの場合もなんら不利益を受けることはありません。

研究課題名	乾癬関節炎患者における人工知能による画像診断支援システムの構築
所属（診療科等）	高知大学医学部附属病院 腎臓膠原病内科
研究責任者（職名）	谷口 義典（学内講師）
共同研究機関	長崎大学病院（代表施設） 氏名：川上 純 データは代表施設のみに送付され、他の共同機関では使用されません。本研究の共同研究機関をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
研究期間	高知大学医学部附属病院長許可日（2020年3月10日）～2021年9月30日
研究目的と意義	本研究の目的は、PsA患者のUSを中心とした画像情報を多施設より長崎大学病院に集積し、AIによるPsA画像診断支援システム構築のためのトレーニング及びヴァリデーション用データの集積をすることである。同時に臨床情報と保存血清を集積し、本邦におけるPsAの臨床的特徴を明らかにするとともに、PsA特有のサイトカインプロファイルを探索する。以上により、PsAの画像評価の標準化とPsAの病態解明を目指す。
研究内容	●対象となる患者さん 乾癬性関節炎の患者さんで、2010年1月1日から、2020年12月31日の間に、診断を受けた方を対象とします。

	<p>●利用する情報／試料 診断名、年齢、性別、病歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、残余血清 本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡 ください。</p>
	<p>●研究方法 上記のカルテ情報・画像検査・残余血清を用いて、乾癬性関節炎の画像診断・臨床的特徴・病態 についてデータ解析を行います。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>【研究担当者】 氏名：谷口 義典（医師） 高知大学医学部附属病院 腎臓膠原病内科 西川 浩文（医師） 高知大学医学部附属病院 腎臓膠原病内科 住所：南国市岡豊町小蓮 電話：088（880）2343 FAX 088（880）2344</p>